

平成20年12月5日
九州地方整備局
熊本 県

「ダムによらない治水を検討する場」の設置について

蒲島熊本県知事と金子国土交通大臣が10月28日に会談した時の合意事項に沿って、熊本県と九州地方整備局が重ねてきた打合せを踏まえ、「ダムによらない治水を検討する場」を別紙のとおり設置します。

問い合わせ先

国土交通省 九州地方整備局 河川部
河川調査官 まつきひろただ 松木洋忠

代表：092-471-6331（内線 3513）

熊本 県 土木部 河川課 のだよしはる 野田善治
課長

代表：096-383-1111（内線 6130）

地域振興部 川辺川ダム総合対策課 ふるさとまさのぶ 古里政信
課長

代表：096-383-1111（内線 3623）

「ダムによらない治水を検討する場」の設置について

蒲島熊本県知事と金子国土交通大臣が10月28日に会談した時の合意事項に沿って、熊本県と九州地方整備局が重ねてきた打合せを踏まえ、「ダムによらない治水を検討する場」を下記のとおり設置する。

1. 目的

「地域の宝」である球磨川において、ローカルな価値観を反映した川づくりを行うために、川辺川ダム以外の治水対策の現実的な手法について、極限まで検討し、地域の安全に責任を負う者の間で認識を共有すること

2. 構成メンバー

「検討する場」は、国、県及び市町村で構成
なお、必要に応じて、学識者の意見を聞く

- ・国（九州地方整備局長、河川部長 他）
- ・県（熊本県知事、理事、土木部長 他）
- ・市町村（市町村長 他）

3. 第1回検討内容

- ① 「ダムによらない治水」の検討について
- ② これまでの治水対策の検討について
- ③ 今後の進め方について
 - ・検討項目
 - ・スケジュール
 - ・その他

4. スケジュール

12月中に第1回を開催する方向で調整